

# GIFU

# HÖZEN

岐阜県環境保全協会報

1991/第7号

平成3年3月30日発行

題字：梶原拓岐阜県知事

写真提供：大垣市役所より



社団法人 岐阜県環境保全協会  
岐阜市薮田1-101 水産会館内

# 目 次

|                                  |                     |    |
|----------------------------------|---------------------|----|
| 卷頭言「花いっぱいの岐阜県」に向かって              | 岐阜県商工会議所連合会 会長 安田梅吉 | 1  |
| 特 報「平成元年度産業廃棄物処理業業務報告」           |                     | 2  |
| 特 集「平成3年度主要事業(産業廃棄物・リサイクル関係)の概要」 | 岐阜県衛生環境部環境整備課       | 5  |
| 協会だより                            |                     | 7  |
| 1. 第4回理事会の開催                     |                     | 7  |
| 2. 第5回理事会の開催                     |                     | 7  |
| 3. 各委員会の活動                       |                     | 8  |
| ご協力有難うございます。さんぽい対策基金にご寄付         |                     | 8  |
| みんなで積極的に生かそう!巡回指導車               |                     | 11 |
| 寄 稿 「花の都ぎふ」運動について                | 岐 阜 県               | 12 |
| マスコミ報道の紹介                        |                     | 14 |
| エッセイコーナー 「居ながらにして国際化」            | 渡辺哲雄 (県立多治見病院)      | 17 |
| 「流行語ファジィ」考                       | 匿 名                 | 18 |
| 会 員 の 声                          |                     | 20 |
| 新 入 会 員 の 紹 介                    |                     | 21 |
| ト ピ ッ ク                          |                     | 22 |
| 編 集 後 記                          |                     | 24 |



## 「花いっぱいの岐阜県」に向かって

岐阜県商工会議所連合会

会長 安田 梅吉

湾岸戦争はさいわい停戦となりましたが、戦争で使用される武器は、その時代の最高の技術をつぎ込んで作られた、たいへん高価なものです。しかし武器というものは生産に使用されるものではなく、逆に破壊されたビルや橋梁、クズ鉄と化した戦車など廃棄物の山を築くばかりです。原油の投棄流失による海の汚染や、石油井の炎上による、日光がさえぎられるほどのモウモウたる黒煙を見ると、中東地域のみに止どまらず、世界全体の環境問題まで心配され、背筋が凍るおもいがいたします。石油の流出は湾岸に住む動物の生態系まで変えるとか、黒煙は地球全体の天候にまで影響するのではないかと言われており、これを取り除くのに世界の人々が全能力を出し合って解決してゆかなければならぬのです。こんな人間の愚かしさを思うと無念の思いにかられてなりません。

紙の消費量が多くなるほど、文化の高さのバロメータと言われるよう、世の中が豊かになります。物の生産量が増えれば増えるほど、廃棄物の量も増えてきます。産業廃棄物にとどまらず「もったいない」という言葉が今や死語となりつつあります。

修理して物を使うことから使い捨ての時代へと変わって来ており、一般家庭からのゴミの量もばかにできません。廃棄物の量が増えればその処理が大きな問題となって来ております。大都市近辺では廃棄物を海岸の埋め立てに利用しているところもあるようですが、これとてたやすい事ではないようです。

今岐阜県では「花の都ぎふ」運動を全県挙げて推進されておられます。これは岐阜県の環境保全と大きなつながりをもつものではないでしょうか。花は公害のないさわやかなイメージを連想させます。公害のない「花いっぱいの岐阜県」が実現すれば、それはまさしく岐阜県が環境の良い住みよい県である証拠となりましょう。

社岐阜県環境保全協会の仕事はとても幅広く、産業廃棄物の処理のみならず、環境の保全や省資源の問題にまで関係しているため、産業界としてもたいへん関係が深いと思います。人々が健康で快適な生活ができるよう、今後ますます重要な協会としてご活躍を願ってやみません。

## 建設廃材の取扱量激減！

# 平成元年度産業廃棄物処理業務報告

県環境整備課では、この程平成元年度産業廃棄物処理業業務報告（平成2年6月報告）をとりまとめ、関係方面に通知しました。この報告は、昭和49年度から毎年度実施され処理業の実態を把握する貴重な資料として活用されております。

本号では、その内容を掲載するとともに若干の特徴を搜ることとしました。

### 1. 業務報告提出状況

平成2年6月に業務報告すべき業者は640業者で、そのうち提出したものは、523業者、提出率は82%であった。

その内訳は表-1のとおりである。なお、提出業者のうち取扱実績のないもの及び有価物扱いとして報告がないものは、表-2のとおりである。

表-1

| 提出<br>対象者数 | 提出者数 | 未 提 出 者    |             |           |    | 計   |
|------------|------|------------|-------------|-----------|----|-----|
|            |      | 行 方<br>不明者 | H1年度<br>に廃止 | その他の<br>者 | 計  |     |
| A          | 86   | 63         | 9           | 0         | 14 | 23  |
| B          | 195  | 152        | 2           | 5         | 36 | 43  |
| C          | 359  | 380        | 14          | 3         | 34 | 51  |
| 計          | 640  | 523        | 25          | 8         | 84 | 117 |

表-2

|   | 実績あり | 実績なし | 有価物扱い | 計   |
|---|------|------|-------|-----|
| A | 52   | 10   | 1     | 63  |
| B | 108  | 42   | 2     | 152 |
| C | 190  | 109  | 9     | 380 |
| 計 | 350  | 161  | 12    | 523 |

A - 県内の収集運搬・中間処理・最終処分業者

B - 県内の収集運搬業者

C - 県外の収集運搬業者

### 2. 処理業者の取扱量

平成元年度の総取扱量は、110.6万tで、前年度より12.3万tも減少している。総取扱量の内訳は、汚でい51.2万t(46.3%)、建設廃材19.5万t(17.6%)、鉱さい15.3万t(13.8%)で全体の77.7%を占めている。

取扱量の減少理由は、建設廃材の取扱量が前年度に比較して15.9万t減少したためである。

図-1

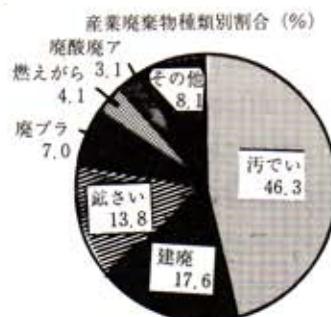
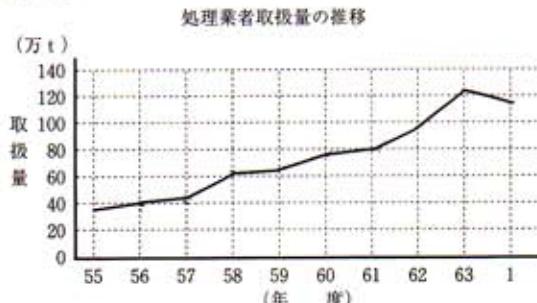


図-2



### 3. 産業廃棄物の移動状況

総取扱量のうち、県域内発生は67.1万t (60.7%)、岐阜市発生は3.5万t (3.2%)、県外発生は40.0万t (36.1%)である。主な搬入県は、愛知県 (28.3万t)、三重県 (3.9万t) で80.5%を占めている。

総取扱量のうち、県域内で処理された量は92.2万t (83.4%)、岐阜市で処理された量は4.8万t (4.3%)、県外で処理された量は13.6万t (12.3%)である。主な搬出県は、愛知県 (7.3万t)、三重県 (3.6万t) で80.1%を占めている。

経年的な変化としては、県域内への搬入量が前年度より6.3万t 減少しているが、県域外への搬出量は逆に2.3万t も増加している。

### 4. 県域内での処分状況

県域内で処分された量は92.2万t のうち、最終処分は54.9万t (59.5%)、中間処理35.3万t (31.9%)、事業者等処理 (公共団体が処理したものと含む) 2.0万t (8.6%) である。

最終処分の内訳は、汚でい (33.8万t)、建設廃材 (7.4万t) で全体の75.1%を占めている。

中間処理の内訳は、セメント製造での焼却処理 (燃えがら、汚でい、鉱さい、ばいじん) が21.0万t、建設廃材の破碎が7.0万t である。

中間処理で、再生を目的としての中間処理 (原料利用、破碎利用、精製等) は、中間処理量の93.9%を占めている。

図-3

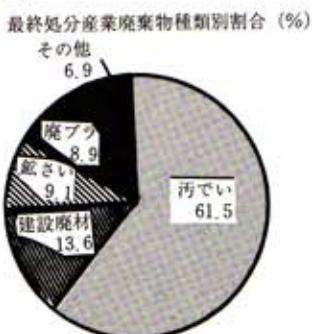
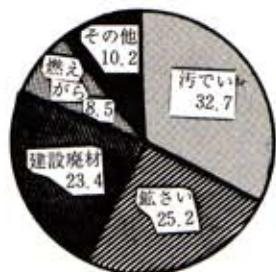


図-4

中間処理産業廃棄物種類別割合(%)



### 5. 処理業者の状況

最終処分では、寿和工業株が35.2万t で最終処分量の64%を占め、中間処理では、住友セメント株が21.0万t で中間処理量の59.5%を占めている。

報告書の主文は、以上のとおりとりまとめられており、併せて数多くの参考資料が添付されています。紙面の都合で図-5「産業廃棄物処理業者処理状況図」のみ掲載することとします。

最後に、今回の報告からは次のような特徴が受けられると思いますので、考察を加えながら参考に供します。

第1点は、総取扱量が大幅に減少し、なかでも建設廃材は前年度比55.1%を示していることである。

第2点は、報告された523業者のうち30.8%に及ぶ業者が「取扱実績なし」ということである。

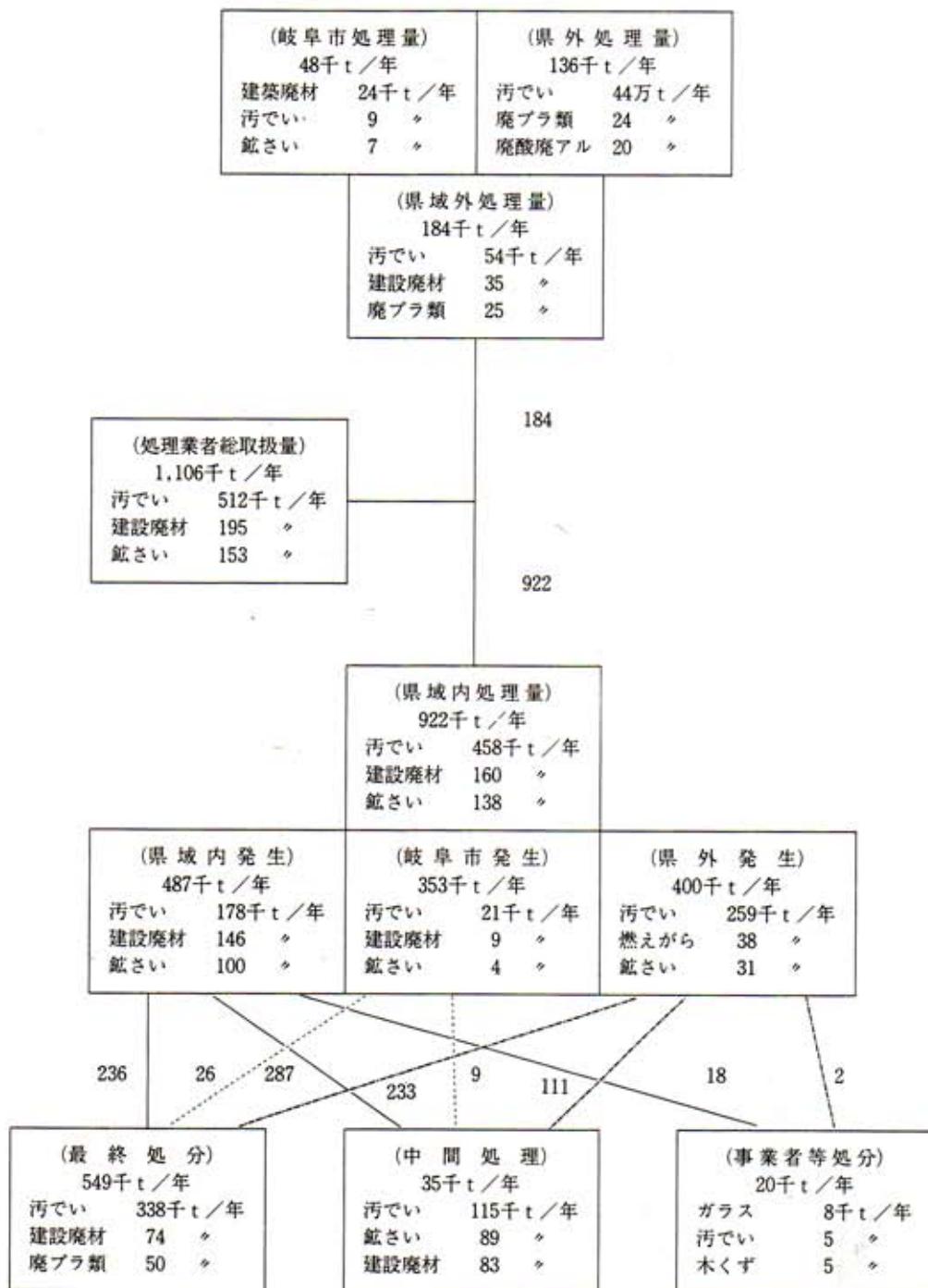
第3点は、最終処分場の残存容量である。毎年度の報告でも「あと2ヶ年」という数値が話題になるが、17処分場のうち10ヶ所が2年内に満杯となる事実と、このことが前記2点の特徴の原点になっていることに思いを走らせる必要がある。

昭和49年以来処理業者の取扱量は実に6.5倍に伸びてきているが、これは処理分担の比重が年を追って処理業者に偏重してきたことを示している。そのなかで今回は10%減を示したもので、その意味するところは極めて重大である。

単に数値を把握するだけでなく、結果を精査し、議論し、適切な施策を講ずることが肝要である。

# 特 報

図-5 産業廃棄物処理業者処理状況図



# 平成3年度 主要事業の概要

(産業廃棄物・リサイクル関係)

岐阜県衛生環境部環境整備課

## 1. 産業廃棄物適正処理の推進について

産業廃棄物対策については、岐阜県第三次産業廃棄物処理計画に基づき「事業者処理責任の原則」のもと、発生量の抑制、再生利用、資源化を促進し、排出事業者、処理業者における適正な処理を確保するとともに、社団法人岐阜県環境保全協会に対して岐阜県産業廃棄物対策基金等の助成を行い、同協会の育成指導を図ります。

また、監視指導に重点を置くなかで、効率的な監視指導に努め、特にP C B使用電気機器の適正な取扱い並びに医療廃棄物の適正な処理を推進し、生活環境の保全を図ります。

### (1) 岐阜県産業廃棄物対策基金の概要

#### ・基金運用対象事業

- ① 天災等により最終処分場等の構造が破壊され、生活環境に被害が生じた場合であって、施設管理者がその対策を講じきれなかったときにおける対策。
- ② 最終処分場等において、施設管理者（処理業者）が倒産により維持管理不能となった場合における維持管理の継続及び必要な措置。
- ③ 協会が主体となる共同最終処分場の設置促進にかかる事業。
- ④ その他特に必要と認めた事業。

#### ・当面の目標 3億円

#### ・拠出方法

平成2年度から4年度までの3年間

県 120,000千円 (40,000千円×3年間)

市町村 30,000千円

協会 150,000千円

#### (2) 医療廃棄物適正処理指導

- ・医療廃棄物適正処理推進協議会の開催
- ・医療廃棄物処理業者研修会の開催
- ・立入指導 101機関（病院）
- ・医療関係機関啓発用パンフレットの作成

#### (3) P C B 使用電気機器指導事業

P C Bは、昭和49年6月に製造が禁止されたが、不要となったP C B使用電気機器については、使用していた事業所において、P C Bの処理方法が確立されるまで保管することになります。

使用済みP C B使用電気機器の適正保管を指導し、P C Bによる環境汚染の防止に努めます。

#### ・指導対象事業所 2,248事業所

#### (4) 指定事業所処理計画策定指導

県内の製造業を中心とした従来の指定事業所(422)に建設業、病院、洗濯業を加え指定事業所を500とし、その実態把握、情報提供、産業廃棄物の処理計画・再生利用計画（マニュアルの作成）の指導、助言を行い適正処理を推進します。

## 2. 地球環境資源リサイクル対策の推進について

近年の類を見ない経済規模の拡大による大量消費、使い捨ての風潮など社会的背景の変化に伴い、産業・生活活動の両面から排出される一般廃棄物、産業廃棄物の量は増大し、質的にも多様化してきており、その適正な処理や処理施設の建設に考慮すべき影響を与える等、問題となってきております。

また、地球的規模の環境保全の観点から、再生

# 特 集

利用等資源化の推進を積極的に図ることが、緊急かつ重要な課題となっています。

このため、再生利用等資源化の推進、特にリサイクルの推進に向けて全庁的に取り組み、市町村、関係業界等とともに具体的なリサイクル対策について協議、検討を行い、さらに、ゴミの減量化・再資源化セミナー及び産業廃棄物資源化シンポジウムを開催する等リサイクル意識の啓発に努めます。

## (1) リサイクル対策推進事業

- ・全庁的にリサイクル事業を推進するため、庁内関係各課等と情報交換、具体的取り組みについて協議、検討します。
- ・市町村、業界のリサイクルについての意見交換、情報交換を行い、システムの構築等、その具体的在り方を検討します。
- ・産業廃棄物の資源化等技術開発の実態調査等調査研究を行います。

## (2) ごみ減量化・再資源化推進事業

- ・ごみ減量化・再資源化モデル事業  
モデル事業市町村を指定し、ごみ減量化等(リサイクル)推進事業に対して補助を行います。

対象 3市町村 補助率1／2

- ・ごみ減量化・再資源化セミナーの開催  
リサイクル活動、ごみ対策の第一人者を講師に招き、ごみ減量化のノウハウを学ぶ。

対象者 市町村職員、関係団体、  
一般県民 500人

- ・ごみ減量化・再資源化普及啓発事業  
減量化読本、リーフレット、展示パネル、の作成配布

## (3) 産業廃棄物資源化シンポジウムの開催

- ・主催者 岐阜県、社岐阜県環境保全協会
- ・実施主体 産業廃棄物資源化シンポジウム実行委員会

### ・事業内容

- ①シンポジウムの開催

ア 基調講演「産業廃棄物の資源化と地球規模の環境保全」

イ パネルディスカッション

### ②再生品、再生工程等の展示、パネル展示

- ・対象 産業廃棄物指定事業所、地域産業廃棄物処理協議会会員、産業廃棄物処理業者、行政機関関係者、消費者団体等 1,000人
- ・開催日時 平成3年9月13日(金)
- ・開催場所 岐阜メモリアルセンター

## (4) 環境美化の推進

- 「花の都さふ」と表裏一本の事業として、ごみのない「美しいふるさと運動」を推進します。
- ・環境美化推進大会の開催及び新聞・ラジオによる啓発

## (5) 捨てたらアカン回収事業

- ・空き缶回収機の設置費補助
- 対象 5市町村各1基
- ・空き缶ノーボイ・キャンペーンの実施  
空き缶ノーボイ・ドライバーキャンペーン週間の設置、ステッカー等による啓発

## ひと 言

Needs と Wants は、似て非なるものである。法治国家では法は遵守することにより Needs は充足されると考えられている。しかし、現今の環境保全問題では Wants と遭遇し戸惑うことが多い。

これには、法のように基準はなく上限もないのが特徴である。

法を遵守することに四苦八苦しているようでは、時代に遅れをとる破目にならう。

## 1. 第4回理事会の開催

第4回理事会は、平成2年12月21日サンレイラ岐阜で開催されました。出席理事は総数27名中19名がありました。また県からは交告環境整備課長、児玉総括課長補佐及び佐伯産業廃棄物係長が出席されました。

理事会は清水副理事長の開会のことばに続き井口副理事長が議長をつとめ、次の議案について慎重な審議が行われ何れも原案通り承認可決されました。

### 1) 議題

第1号議案 平成2年度一般会計補正予算（案）について

（給与改訂に伴う人件費の増額及び巡回指導車の車種変更に伴う増額等）

第2号議案 新規加入会員について

（平成2年9月～11月までに、新しく会員になられた方々の承認）

### 2) 報告事項

各委員会の活動状況及び予算の執行状況等について報告。

## 2. 第5回理事会の開催

第5回理事会は、2月28日サンレイラ岐阜で10時から開催されました。理事会には、理事総数27名のうち20名が出席。また県からは交告環境整備課長及び佐伯産業廃棄物係長が、そして岐阜市からは大坪環境保全課長が出席されました。

理事会は清水副理事長の開会のことばに続き井口副理事長が議長をつとめ、次の議案について慎重な審議が行われ何れも原案通り承認可決されました。

### 1) 議題

第1号議案 平成2年度一般会計補正予算（案）について

第2号議案 平成2年度岐阜県産業廃棄物対策基金特別会計補正予算（案）について

一般会計の決算見込みにおいて余剰金が見込まれることからこの一部を特別会計へ繰出します。

第3号議案 平成3年度事業計画（案）について

平成3年度は、協会設立3年目にあたり執行体制も一応整ったことから、「廃棄物処理の3原則（転用⑧e f o r m、再利用⑧e p a i r、資源化⑧e c y c l eの3R）に基づき行動を展開するための体制を整備する。

(1) 総務委員会、(2) RAP（⑧④c t i o n、⑧r o g r a m）推進会議、(3) RAP専門委員会

を設け、「産業廃棄物処理施設の共同設置」を目指し、その構想、計画、実施を図る。また事業計画については概ね昨年と同様ですが、今後産・廃にかかる情報のシステム化の検討や、県民からの廃棄物に関する体験発表やアイデアなどを募集し、広く認識を深めるための事業等を盛りこんでいます。

第4号議案 平成3年度一般会計予算（案）について

第5号議案 平成3年度岐阜県産業廃棄物対策基金特別会計予算（案）について

一般・特別会計予算とも事業計画に則った予算であります。

第6号議案 岐阜県環境保全協会委員会規程の一部を改正する規程について

第7号議案 P A P 推進会議設置規程の制定について

何れも事業計画の適正な執行を図るためのものであります。

第8号議案 新規加入会員の承認について

平成2年12月～平成3年1月までに新しく会員になられた方の承認であります。

第9号議案 表彰者の選考について

今年度表彰者の選考が行われ、12名の方々

## 協会だより

の受賞が決定されました。

### 2) 報告事項

各委員会の活動状況及び予算の執行状況等について報告。

以上で理事会は閉会されました。

### 3. 各委員会の活動

#### 1) 広報編集委員会

平成2年12月17日開催

協議内容

- ① 会員証の作成について
- ② 会報第7号の編集方針について

#### 2) 基金制度検討委員会

平成2年12月14日開催

平成3年2月4日開催

協議内容……車両調べについて

#### 3) 適正処理委員会

平成3年2月7日開催

協議内容

- ① マニフェストシステムに関する調査結果について
- ② 巡回指導車の運行計画について

### 4. 県外視察

3月4日から1泊2日の行程で、静岡県方面での県外視察を実施した。一行は山村委員長を中心とした10名が参加したが、訪問先では終始熱心な討議が行われ、極めて有意義な内容であった。

なお、主な視察先は次のとおりである。

3月4日：社静岡県産業廃棄物協会

3月5日：トヨタ自動車工業株式会社



## ご協力有難うございます！ さんぱい対策基金にご寄付

産・廃対策基金の造成について、造成委員の方々には、日々の多忙な業務の合間を縫って精力的にお骨折りを頂いております。平成2年12月末日までに基金にご協力願った企業は、会報第6号にご紹介致しましたが、今回は本年3月末日までにご協力賜った企業についてそのご芳名を掲載させて頂きました。

### 寄付承諾事業所 (順不同) (平成3年3月31日現在)

#### 岐阜地区

カワボウ㈱  
岐セン㈱  
山口鋼業㈱  
岐阜精機工業㈱

北村バルブ㈱  
㈱三陽電機製作所  
岐阜車体工業㈱  
長谷虎紡績㈱  
㈱文渓堂  
都築紡績㈱ 鵜沼工場

日本毛織㈱ 岐阜工場  
㈱東海スプリング製作所  
川崎重工業㈱ 岐阜工場  
日産サニー岐阜販売㈱  
特種製紙㈱ 岐阜工場  
日興毛織㈱

## 協会だより

|               |             |                |
|---------------|-------------|----------------|
| 株トーカイ         | 丸栄コンクリート工業株 | 日本高圧コンクリート株    |
| 富士変速機株        | 株日本タクシー     | 岐阜富士工器株        |
| 岩仲興産株         | 森田鋳造所       | 名古屋三菱ふそう自動車販売株 |
| 日本たばこ産業株 東海工場 | 篠田電機工場      | 岐阜くみあい食鳥株      |
| ㈱田幸           | 高橋鉄工所       | 丸盛バイル株         |
| 天龍工業株         | 信栄ゴム工業株     | 日の丸自動車株        |
| 高岡鋳造株         | 日産プリンス岐阜販売株 | 岐阜トヨペット株       |
| ㈱岐阜カクダイ製作所    | THK株岐阜工場    | 株岐阜セラック製造所     |
| ㈱喜多村合金製作所     | 株ハヤシ        | 株宇野鋳造所         |
| ミズタニバルブ工業株    | 株市川金属       | 大洋製紙株          |
| 佐野鐵工株         | 朝日精練株       | 高橋製紙株          |
| 岩戸工業株         | ㈱常盤電機       | 株後藤鉄工所製紙工場     |
| 航空規格工業株       | 株ホンダクリオ岐阜   | 厚見製紙株          |
| 東海カワラ株        | 株ナカシマ       | 中州製紙株          |
| 国分木工株         | 近藤満株        | 河村製紙株          |
| 宇部日東化成株 岐阜工場  | 岐阜スバル自動車株   | 中村製紙株          |
| 千代菊株          | 濃飛倉庫運輸株     | 住田整染株          |
| ㈱コガネパン        | ㈲赤穂工業所      | ㈱モーリタン         |
| 東海重工株         | ㈱岐阜加工ベニヤ製作所 | 東洋染色工業株 岐阜工場   |
| 岐阜三星染整株       | 株岡本         | 玉腰興業有          |
| カワボウテキスタイル株   | ㈱共和鋳造所      | ㈱昭和染工場         |
| ㈱大塚紡績工場       | ㈲田中鋳造所      | 丹羽産業岐阜株        |
| 九伴化学工業株       | 中部アルミ工業株    | 山口染色株          |
| 福寿工業株         | 東海銑鉄株       | 丸京染色株          |
| 不二精工株         | 鍋屋工業株       | 影山染色株          |
| 岩田光学工業株       | 丹羽鋳造株       | 堀場染色株          |
| 岐阜プラスチック工業株   | 株高橋鋳造所      | ㈲木曾川染絨         |
| カルビー株 各務原工場   | 大洋鋳造株       | 永田染工株          |
| ムト一精工株        | 東海鋳造株       | ㈱青木染工場         |
| 榎本工業株         | ㈱ナベヤ        | 三喜産業覧          |
| 岐阜トヨタ自動車株     | 西垣ポンプ製造株    | 郡上紡績株          |
| 徳田工業株         | ㈱林鋳造所       | 美尾整理株          |
| ㈱テクノ共栄        | 福德工業株       | 三見染色株          |
| ㈲山本ボイラー製造所    | ㈲三里鋳造工業所    | 山田染絨株          |
| 三浪工業株         | 大洋紡績株       | ナイト織興株         |
| ㈱和井田製作所       | 東海染工株 岐阜工場  | 起染色株           |
| ホラタ工業株        | ギトー食品株      | 長良川染工株         |
| 中日本ダイカスト工業株   | エーザイ株 川島工場  | 川口染工場          |

## 協会だより

靖和染色株  
岐阜クマニシ染工株  
南柴山染工場  
賀中屋染工場  
(有)ヤマセン  
南谷染色株  
(有)共栄製紙所

### 西濃地区

神鋼造機株  
太平洋工業株  
味の素冷凍食品株  
松下電子部品株 高周波部品事業部  
豊島紡績株 神戸工場  
鐘紡株 大垣工場  
株郷鉄工所  
帝人株 岐阜事業所  
都築紡績株 糸貫工場  
株ナイガイテキスタイル  
株イノアックコーポレーション 南濃事業所  
天野製薬株 養老工場  
日東あられ株  
株紀文フードケミファ 岐阜工場  
三光化学工業株  
千代田工業株  
岐阜カリモク株  
長良製紙株  
富士加工株  
後藤段ボール株  
株大鹿印刷所  
明治製菓株 岐阜工場  
株西濃イノアック  
旭化成工業株 穂積工場  
日本インシュレーション株 生産事業部  
昭和コンクリート工業株 指斐川工場  
東神電工株  
株東海電気 指斐川工場

大丸松下食品株  
大日金属工業株 岐阜事業所  
八洲金属株  
(有)トモエ商店  
三宝化学工業株 大垣工場  
(有)高田工業  
グリコ協同乳業株 中日本事業部  
カネボウ光陽株  
株伊藤精密製作所  
指斐川工業株  
スイトタクシー株  
日本ハイモ工業株  
シンコー工業株  
丸山工業株  
新興鋳物株  
東海森紙業株 岐阜事業所  
三洋電機人事本部岐阜管理センター  
株原織機製作所  
安田金属工業株 岐阜工場  
東邦レーヨン株  
小里木材株  
吉田木材株  
美津濃株 養老工場  
帝国織維株 大垣工場  
アルナ工機株 養老工場  
コーテック株

### 中濃地区

ライン生コン株  
岐阜県東濃生コン協同組合  
カネ三生コン  
鈴木石油店  
丸ス産業株  
貝印カミソリ工業株  
フェザー安全剃刀株  
富士電機冷機製造株  
大福製紙株  
(株)ライクスタカギ

東和耐火工業株  
株甲山製作所  
野田産業株  
不二見セラミック株 岐阜工場  
二村化学工業株  
濃飛タイル株  
佐藤化学工業株  
株洞戸化成  
株神測カヤバ製作所  
株神代鉄工所  
株川辺カヤバ製作所  
名古屋バルブ株  
大栄住宅株 可児工場  
船橋物産株  
カヤバ工業株 岐阜事業所  
日本情報用紙化工株  
白鳥アイチ・エマソン株  
日本パワーステアリング株 岐阜工場  
東栄管機株  
日産コンクリート株  
(有)小川建材  
美濃アルミ株  
(合)武藤商店  
株古田鉄工  
株東洋工機  
白川生コン協業組合  
株名古屋蝶子製作所  
株マツバラ  
株大雲製紙  
三輪製紙株  
藤田製紙株  
東邦神業株  
武勝製紙株  
小川産業株  
川一製紙株  
牧製紙株  
加根丈製紙株  
(有)村井製作所

美濃桜製紙株

**飛騨地区**

飛騨産業株

飛騨運輸株

吉城薬品工業株

アルプス薬品工業株

日本レヂボン㈱ 生産本部

神岡部品工業株

柏木工株

株金山カヤバ製作所

神岡鉱業株

岐阜地区 137社

西濃地区 54社

中濃地区 49社

飛騨地区 9社

合計 249社

みんなで積極的に生かそう！

## 巡回指導車

何故首都圏のゴミが何百軒も離れた東北とか、瀬戸内海の小島へ運ばれるのでしょうか。それは全国的に最終処分場が不足してきたという現れだと思います。この様な状況は程度の差こそあれ岐阜県とて例外でなく、今後益々深刻さは増すことと思われ結果としては、不心得な業者による不法投棄など不適正な処理が増嵩するのではと危惧されます。そこでこの様な不適正な処理を排除し会員が一致団結して、自然破壊、環境汚染及び資源枯渇化の防止に積極的に取り組み、会員自らの研鑽や、計画的なパトロールを行うことにより地域の方々に理解を深めるとともに産業廃棄物に対する認識を広めるため1月末から巡回指導車がお目見えしました。効率的な運用を図るためにも会員各位のご協力をお願いします。



〈主な仕様〉

車種：トヨタランクルプラド LX-5、5速2

ドア4WD、ディーゼル

付属設備：回転灯、拡声器

## 『花の都 岐阜づくり』運動 に参加しましょう

岐阜県「花の都 岐阜づくり」推進本部

## 「花の都ぎふ」運動について

岐 阜 県

### 1. 趣 旨

岐阜県は、「飛山濃水」とうたわれ、豊かな自然に恵まれていますが、さらに、県民の皆さん之力を結集して、「花づくり」と「花ざかり」が一体となった「花の都ぎふ」運動を、美しく、楽しく、華やかに展開し、「日本一住みよいふるさと・ぎふ」「世界のふれあい広場・ぎふ」づくりを推進しようとするものです。

### 2. 基本的なすすめ方

#### (1) 県民総参加

この運動は、県民総参加が不可欠です。

そのため、昨年12月に県議会において、「花の都ぎふ」運動推進議員連盟を設立していただき、また、今年1月には、広く県民の皆さんへの参加をいただくため、市町村、各種団体等の参加による推進体制、「花の都ぎふ」運動推進協議会を設立していただきました。

#### (2) 諸施策との組み合わせ

「花の都ぎふ」運動は、できる限り多くの施策の中でとりあげ、それらと組み合わせながら推進します。

#### (3) 諸施策の発展充実

「花の都ぎふ」運動を他の諸施策とも組み合わせて推進することにより、自然環境、都市美観、福祉、教育、文化、産業（ファッションなど）等、種々の施策の一層の発展充実を図ります。

### 3. 「花の都ぎふ」推進本部等の設置

県においては、昨年12月、「花の都ぎふ」運動の推進ため、本府においては、知事を本部長とする「花の都ぎふ」推進本部を置き、地方には、県

の出先機関による同支部を設置しました。

この4月には、「花の都ぎふ」推進の拠点となる花の都ぎふ推進センターが発足します。

### 4. なぜ「花の都」づくりか

本州の中央にあって南限・北限の植物も多く、多種多様な植物分布に恵まれています。

この植物相を守っていくシンボルとして「花」があります。「花の都」づくりを通じて自然保護の大切さを訴えていきましょう。

もちろん、生活環境、都市景観、G I作戦、美意識の高揚ということがあります。

### 5. 「花の都ぎふ」メモ

「花の都ぎふ」は、「花かざり王国ぎふ」と「花づくり王国ぎふ」とからなりたちます。

#### (1) 花づくり王国ぎふ

日本一・三本柱の拡大—バラの苗、シクラメンの種子、セントボーリーー花づくり日本一の絵葉書による宣伝（花の宅配便の中に入れるなど）—「花づくりぎふ」ブランドの確立—花の本場意識を県内外に植えつける—花栽培農業の拡大、専門家の養成—販路の拡大—県内で花を使う習慣の普及、県外市場の開拓—戦略的には著名人の宅配に活用、口コミ作戦—花トピアを観光名所に—可児公園全体を花公園に—他に西濃、飛騨方面にも拠点を—西濃には世界のバラ園を—シクラメン・セントボーリーそれぞれ花公園を—花のテーマパーク—宿泊研修型花の教室—花のことなら—何でも判るフラワーホテル—花の香水、ドライフラワー、食べられる花、ミニプレゼント用土産、花の関連作業育成—世界の珍しい花コレクション—花の美術館。花の博物館—ヒマワリ花の迷路、ハーブお花畑—花

の名所—花づくり名人コンクール—花づくり基地を観光名所に（例えばミニバラ園）、花づくりと花かざりの連携・合体—農業大学校を始め学校教科に花を多く。生涯学習も花を重点に。

## (2) 花かざり王国ぎふ

花街道、フラワーロード—その土地の特色、個性になる花木、草花の植栽、花の名所づくり—花公園、花屋敷、花の寺、花の神社—沿道から街・村へ—花の点から線、線から面への拡大—「花の建設業」の例、企業の花かざり—各家庭の花かざり—草花・花木の種、苗、栽培法—花トピアの活用—タネとり作戦、苗とり作戦—休耕田の活用、林野の活用（スキ、ヒノキ—倒伐からの脱却、過疎地対策）—花のイベント、音楽祭との併用—子ども会、婦人会、老人クラブ、ボランティア活動との提携—福祉施設を花の名所に—会合の記念品はすべて花の種、苗—

自然に放置しても毎年増えていくもの—県立学校は各種公的施設は率先して花飾り—全県花博会場、県土まるごと花のパビリオン—花博から学ぶ（高人気のツボを探る）—花の名所コンクール—花の名物（珍しい物など）育て—花の名人の育成—民間・街の名人コンクール—花教室の開催—県土花公園日本一・世界一を目指す—岐阜県のイメージアップ—全県花のリゾート基地—美意識の高揚—ゴミを捨てない意識、リサイクル運動、自然保護精神の培養—情操教育以上は、「花の都ぎふ」推進のキーワードですが、皆様も大いに花の夢を描かれることをお勧めします。

## —「花の都ぎふ」に関する問い合わせ先—

岐阜県土木部街路公園課

0582-72-1111（内線3090～3097）

# 地上最強。

## 技術と夢の創造力

一八七八年の創業以来、川崎重工の技術の歴史は一二〇年を越えました。その歩みのなかで事業分野は大きく広がり、いま、船舶、車両、航空機、プラント、鉄鋼、各種機械、オートバイなどを文字通り陸海、空に多彩な製品群を送り出す総合エンジニアリングメーカーに成長しました。

川崎重工の建設機械は、

- ホイールローダー・ローラ
- その他個性豊かなラインナップを組み、その一台一台に積み重ねられたパワーと技術力の全てを注ぎこんでいます。
- 二十一世紀ももうすぐそこ。川崎重工はゆとりと快速さを求めて、夢ある建設機械を創造しつづけます。

**川崎重工**

建設機械事業部

岐阜営業所／〒500 岐阜市金園町3-19-2(オホビル)  
☎(0582)66-1318



### 栃木県、全面的に争う姿勢

#### 黒磯の産廃施設建設訴訟の第1回口頭弁論

〈91年2月7日、朝日新聞朝刊〉

黒磯市内に計画されている産業廃棄物中間処理施設は、都市計画法や建築基準法などに違反しているとして、予定地付近の住民が県を相手取って建設許可の取り消しを求めて起こした訴訟の第1回口頭弁論が6日、宇都宮地裁（長嶺信榮裁判長）で開かれた。県側は訴えを却下する判決を求め、全面的に争う姿勢を示した。

訴状によると、住民側は、この産廃処理施設に通じる道路は非常に狭く、産業廃棄物を積んだトラックがひっかりなしに通るようになると、生活道路、農業道路としての機能が十分果たせなくなってしまう。また、地域住民にとっては大気汚染や騒音、振動などの被害が大きく、居住環境が悪化する可能性が高いと述べている。

こうした住民の不利益は、「地域の利用状況や環境保全に配慮し、住民が良好な環境によって得られる利益を尊重すること」を業者に対して求めている都市計画法に違反しているとしている。また、産廃施設への運搬路にあたるこの道路は、最小幅員2.8メートルしかなく、法で定める4メートルを満たしておらず、建築基準法違反にあたると指摘。

これに対し、県側は答弁書の中で、都市計画法の開発許可制度は、公共的利益の実現を目指すものであって、開発区域周辺の住民の権利や具体的な利益を直接保護するためのものではない、と反論した。さらに、原告の個人的な利益は行政事件訴訟法9条の規定する「法律上の利益」ではなく、原告らは原告的確を欠くから、この訴えは不適法であると主張している。

### 福田組が考案、屋根付きの産廃処理場 ——衛生的で悪臭防除、周辺住民に理解

〈91年2月8日、日本経済新聞〉

建設業の福田組は屋根付きの産業廃棄物処理場

を考案した。ゴミ処理能力が限界になっているものの、処理場建設には地域住民の賛同が得にくいのが現状。今回考案した屋根付き施設は悪臭防除や景観面で周辺住民の理解が得られ、都市部での処理場建設が促進できるのでは、と同社は期待している。

屋根付き処理場は福田組のほか、太陽工業、さんシビル、岩崎電気との共同開発になる。屋根は処理する量に応じて移動し、埋め立てが進むに従って、産廃物の上を屋根が覆う仕組みだ。屋根はポリエチレンに塩化ビニールをかぶせた防水加工の材質。福田組によると、屋根付きの処理場の場合、建設費は1立方メートルあたり1万4千~5千円程度という。

屋根付きの利点は廃棄物の運搬から埋め立て作業まで、直接外部との接触がないため衛生的で、景観を壊さない。また鳥による廃棄物の散乱も心配ないため、周辺環境への影響がないという。管理、運用面でも雨水を防ぐため、汚水などの処理量も少ない利点があるという。

廃棄物処理は大都市圏を中心に処理能力の限界が近づき、ごみをどこに廃棄するかなどで深刻な問題になっている。地方でも新潟県が今年4月以降、県外から運び込まれる産業廃棄物について抑制を求める要綱を実施するほか、すでに東北6県など18道県で流入規制の要綱ができている。同社では「今後都市部での処理場建設が現実的に考えられる」として、さらに実用化に向けた研究を進める。

### 埼玉県、皆野町に産廃処分場

——7年間で129万トン処理

〈91年2月15日、日本経済新聞〉

埼玉県は、秩父郡の皆野町で産業廃棄物の広域処分場（リフレッシュランド）造成に乗り出す。山間地区の谷間に約16ヘクタールの用地買収を予定しており、7年間で129万トン（86万立方メートル）の処分に充てる。埋め立て後の敷地10.5ヘ

クタールには皆野町が総合スポーツ公園の建設を計画、産廃処理と公園整備を一体的に進めていく。県では91年度中に調査を終えて基本計画を作成、93年度に着工し2001年埋め立て終了を目指す。

リフレッシュランド建設予定地は、皆野町大崩（おおぐえ）地区に位置する。埋め立て処分場は皆野町に用地交渉を委任するが実際には県が土地を購入、建設にあたる。運営は環境保全公社に委託、埋め立て終了後は皆野町に土地を売却する計画だ。産廃物処分場を県が独自で建設するのは珍しく、全国的にも同県が寄居町三ヶ山で進めている環境整備センターに次ぐものという。

構想によると、処分場は谷に上下に二つの土留めを建設、上段・下段に分けて整備を進める。管理型でゴムシートを張り敷きつめるとともに、浸出水処理施設を設ける。

下段の完成は94年度で、その後2年間に35万トン（23万立方メートル）を埋め立てる。上段は96年度完成、5年間で94万トン（63万立方メートル）の埋め立てが可能という。受け入れは産業廃棄物に限り、特に公共事業で排出される上水道汚泥や下水汚泥焼却灰などの埋め立てに利用したいという。

好景気とそれに伴う産業活動活性化を背景に産業廃棄物は年々増加しているが、処分場確保は困難になる一方。<sup>3</sup>海なし県、埼玉の産廃物自区内処分率は20%と低く、ほとんどが県外に頼っているのが現状だ。こうした中、千葉県や東北6県に続き、静岡県や長野県でも近く県外廃棄物の受け入れ規制を実施すると見られ、埼玉県の立場はさらに厳しくなると見られる。今回の処分は内陆県独自の処分場として市町村や中小企業から期待を集めそうだ。

### 福岡県、公共工事産廃対策、処理計画提出求める

（91年2月20日、日本経済新聞西部朝刊）

福岡県は19日、県の公共工事から発生する産業

廃棄物の不法投棄を防ぐため、受注業者から処分場や運搬方法を明記した廃棄物処理計画書を提出させる推進要領をまとめた。4月1日から施行する。産業廃棄物の処理は中間処理、最終処分と段階を重ねる必要があるため零細業者への委託も多く、業者が廃棄物を処理しきれずに不法投棄するケースが相次いでいる。このため県はあらかじめ廃棄物を排出する工事受注業者から計画書の提出を求め、業務委託が適切か、委託業者の処理能力は十分かなどを事前にチェックする。

### 神奈川県と川崎市、共同で産廃中間処理施設——行政主導で減量図る

（91年3月2日、日本経済新聞）

神奈川県と川崎市は共同で、産業廃棄物の中間処理施設を建設する。建設、運営に当たっては民間企業の協力を求める計画で、第三セクターの設立も検討する。産廃処理はすべて事業者任せという従来の方針を改め、行政が民間をリードする形で積極的に産廃のリサイクル、減量に乗り出す。96年度の完成をめざし来年度から調査を始める。

施設は汚泥や廃材、廃プラスチック、廃油など幅広い種類の産廃を処理できるものにする。具体的には、県や市が発注する道路、下水道工事など公共事業に伴う産業廃棄物を中心に扱う。このほか、中小企業から出る産廃や有害物を含んだ産廃も積極的に引き受ける。

このため、脱水や破碎、焼却など複数の機能を持たせる予定。産廃は中間処理をほどこすことで埋め立て量を排出量の二割程度まで減らすことができるが、新施設は特にリサイクルに主眼を置いて稼働させる。

建設場所や規模などは来年度の調査結果を踏まえ最終的に決めるが、基本的には川崎市臨海部に建設する考え。処理能力は一日約千トンを目標にしている。排熱を利用した市民利用施設も併設する。

県内の年間産廃排出量は約2,452万トン。横浜

## マスコミ報道の紹介

球場の122杯分に相当し、家庭から出る一般廃棄物量の約8倍に上がる。このため、県内にある743ヶ所の中間処理施設はどこもフル稼働の状態。用地確保難で施設の新設は年々困難になっている。

こうした事態に対処するため、首都圏の自治体ではすでに横浜市が自前の中間処理施設を建設し、自ら産廃の処理に乗り出している。また、県は川崎市との共同計画に合わせ、96年度までに産廃を埋め立てる最終処分場を新設する計画だ。

国も廃棄物処理法の見直し作業に着手しており、産廃処理に自治体の参加を求める方向で検討中。県と川崎市では、行政主導で中間処理施設を建設する今回の計画が、法改正を先取りした新しい産廃処理システム構築のケーススタディーになると期待している。

### 酒井重工、積み込み能力増強の切削廃材処理車開発

〈91年3月5日、日経産業新聞〉

【浦和】酒井重工業は積み込み能力を大幅に向上させた切削廃材処理車「L650フィードローダ」を開発、3月中旬に売り出す。

販売建設は1台2,700万円、初年度売上目標は2億7,000万円。

道路建設など公共事業の需要が大きくなつたため、能力の改良とともに、作業の効率性を重視した。

切削廃材の積み込み最大能力は現在200立方メートルから国内で最大の300立方メートルまでアップした。

オーガ（廃材かき込みスクリュー）装置を前後に傾かせるようにしたことで、廃材の取り残し分を少なくできるという。トラックが前方から廃材を積み込めるように積み込み高さも3.7メートルまで引き上げた。

トヨタ、部品の輸送容器、鉄製に切り替え——米国向け

〈91年3月7日、日本経済新聞朝刊〉

トヨタ自動車は6日、ドアやバンパーなど補修用自動車外装部品の米国向け輸送容器を木製から再利用可能な鉄製に切り替えると発表した。4月の出荷から始める予定で、全体の約7割に当たる年間72,000ケースが鉄製容器になる。産業廃棄物の減少と森林資源の保護が狙いで、立木換算で年4,300百本程度の木材の使用を節約できるという。

### お知らせ

「会員証」が出来ました。

事業所に掲示してください！

広報編集委員会でデザインなど、検討していただきました「会員証」が出来上がりました。

本会の目指す「環境を守り、産業を支える」標語を刻印し美麗に仕上りましたので、事業所に必ず掲示してください。

### 会員証



環境を守り、産業を支える。  
社団法人 岐阜県環境保全協会

事務局

# 居ながらにして国際化

渡辺 哲雄

(岐阜県立多治見病院勤務)

ボーラとジェーンが我が家にやって来るという日、5歳になる長男はそわそわと落ち着かなかつた。気がつくと部屋の隅やおもちゃ箱の陰で「マイネイムイズジュンペイ」と呪文の様に繰返している。けなげにも彼は、前の晩に風呂の中で母親から教わった自己紹介の練習をしているのだ。やがて玄関のチャイムが鳴って、小走りに迎えに出た順平は、金色と栗毛色の髪をした二人の青い目のお嬢さんたちの美しさにすっかり緊張してしまったのだろう。顔をこわばらせ、直立不動の姿勢で大声でこう言った。

「マ、マヨネーズジュンペイ！」

「OH！ユーハーマヨネーズ？」

順平の可愛らしい間違いにボーラもジェーンもそれはもう大喜びで、わずか2泊3日の彼女たちのホームステイは団らざもこうして爆笑の中で始まった。

そもそも彼女たちの宿泊を我が家で引き受けたことになったのは、ステファンというドイツの青年が美濃和紙の魅力にとりつかれて武芸川町に住みついたことに端を発している。町には和紙を漉く古い設備を保存した資料館があり、道具の使用を許可されたステファンは古の職人から手ほどきを受けて紙漉きの技術を修得した。今では彼の腕前は、長良河畔に大勢の仲間を募り、手作りの和傘を1本ずつ持たせて、岐阜の魚である鮎を形どった人文字ならぬ傘模様をこしらえて、マスコミに話題を提供するほどに上達している。そのステファンが、あなたも美しい美濃和紙を漉いてみませんか？という趣旨の広告を英字新聞に載せたところ、思いがけない反響があった。全国各地から髪の毛の色も目の色も違う外人たちが、ある者は単車で、ある者はヒッチハイクで、ある者はJ

Rを乗り継いで武芸川町に集まつた。宿泊施設とて無い田舎町のこと、あらかじめ関係者が奔走して確保しておいた一般住宅に、あちらに二人、こちらに三人と分宿することになったのだが、そのうちの一軒が我が家だったという訳である。

さて、奇妙な光景が展開した。

わっち、おまはんと方言が飛びかい、石を投げれば親戚に当たるほどの小さな田舎町に、朝になるとカラフルな外人たちが30人ばかりどこからともなく湧いて出て、ぞろぞろと資料館を目指す。我々が道具や設備を展示することで保存したつもりになっていた紙漉きという伝統文化を、海の向こうの若者たちが自らの手を汚して懸命に習得する。その周囲を、まるで珍しいものでも見るかのように、宿を提供した家庭の主婦たちがとり囲んでカメラを向ける。

奇妙な光景は我が家でも展開された。

せめてものもてなしにとわざわざ購入して来た少し値の張るコーヒー豆をハンドミルで挽き、どうですか？と勧めると、日本語の堪能なボーラがジェーンと二言三言交わした後こう言った。

「アリガトウ。デモ、デキレバニホンチャニシテクダサイ。ワタシタチ、ニホンチャガスキデス。ミナサンハドウゾコーヒヲノンデクダサイ」仕方なく我々家族がコーヒーをすすり、青い目のお客様たちはありきたりの緑茶を飲みながらランプゲームが始まった。彼女たちは全身で感情を表現する。5歳の順平にも参加できるだろうという理由で始めたパパぬきであったが、ジョーカーが手元を通過する度に表情豊かに喜んだりくやしがったりする彼女たちの仕種が楽しくて、ついで我々までが夢中になって10時を過ぎた。すっかりうちとて、次のカードを配ろうとする子供た

ちを尻目にボーラが立ち上がった。

「アシタハヤイカラ、モウヤスミマショウ。タノシカッタネ」

海外旅行がブームである……が、おしきせのツアーや日本人同志が駆け足で名所旧跡を見て回ったところでその国を理解したことにはなるまい。天日で干し上がった、まぎれもなく手作りの和紙を誇らしげにバッグに詰め込んで、ボーラとジェーンは帰って行った。またたく間に過ぎた3日間のホームステイが縁で、ボーラはそれから四たび我が家を訪れたが、ある時車の助手席から外を指差してこう言った。

「アノレイゾウコヤテレビハ、ウリモノデスカ？」見ると、電気店の空地に、引き取られた電気製品が雨ざらしになって並んでいる。

「ワタシ、キタナイモノミタクナイネ。アノオミセ、ヨクナイヨ」と言うボーラのつぶやきを聞いた時、ずうっと心にわだかまっていた彼女たちと我々との基本的な違いが理解できた。彼女は驚くほど主体的に生きている。和紙に興味を持つばるばるやって来て自分で漉いてみようと思い、コーヒーが飲みたくないければ率直に拒否し、ゲームをすると決めれば精一杯楽しむ代わりにどんなに楽しくても付き合いで夜ふかしたりはしない。ボーラひとりの例でアメリカ全体を語るのは冒険かも知れないが、アメリカは人種のるっぽである。そこに住む人々は、人間はそれぞれに考えも好みも異なるのだという前提で生きている。そこでは、しっかりと自分を主張し、真剣に相手に耳

を傾けることがお互いをわかり合うための技術になる。彼女たちの大袈裟な表情や表現も、そう考えると理解できる。人は皆同じであることを前提に、周囲から際立たないことを行動規範の中心に据えて生きている。海に囲まれた単一民族とは、人格も美意識も天と地ほどの違いがあるのだ。どちらが優れているとかいう議論では勿論ないが、世は正に国際化社会である。群れなくとも通用する国際人となるための努力が求められている。きちんと主張すべき自己を持った上で他人と折り合いをつけてゆく生き方と、初めから他人と折り合う自己しか持たない生き方とでは人間の迫力が違ってくる。威風堂々、いわゆるガイジンを前にして感じてしまうあの種の敗北感を伴った気おくれは、体格や風貌の優劣に起因しているのではなく、人間の迫力の違いから来るのではないだろうか。汚れた空気は吸いたくない。汚い水は飲みたくない。醜い景色は見たたくない。環境保全の問題も、そういう個人のレベルでの自己主張の集積として、汚さない、汚させない取り組みがなされるならば、地球を救う力となり得るような気がしている。

久しぶりに我が家に一枚の葉書が舞い込んだ。近くまたボーラがやって来るという。時間的にも経済的にも家族全員で海外旅行に出かける余裕の無い我が家では、ボーラランダースという26歳のちょっと変わった風来坊のおかげで、日本に居ながらにしてほんの少しずつ精神的な国際化が進行しているようである。

## 流行語「ファジー」考

家庭用電気製品の主流は、ファジー商品だと言われます。従来の製品がボタンを押せば、決められた動作を正確かつ限なく繰り返す種類のものであったのに、ファジー商品では状況を判断して動作を選択するというのです。そして「ファジー」なる言葉が、今や一世を風靡している感さ

えあります。

一方、主人公である人間社会では逆方向に動いているように思えてなりませんが、下司の勘ぐりでしょうか？

有名大学を卒業したフレッシュマンが、あいさつの一つもできず、就職先で友人もできず5月病

なるものが横行していると聞きます。

また、そうした有名大学を目指して勉強一筋、そのために友人と遊ぶことも禁止している家庭も珍らしくありません。

しかし、そうした人達の持つ知識、才能には驚くべきものがあります。その人の学習分野に限れば到底私たち浅学の者は追随できるものではありません。

こうした現象が、縦割り社会の原点にもなっていると言われます。いま国会で審議されている廃棄物処理関連法に関しても、7省庁がお互いの立場で攻防を繰り返しており、廃棄物を処理する立場で各省庁が論争しているとは思えない気がします。現在でも廃棄物処理実務には、数多くのセクションを協議しなければなりませんが、その各々のセクションの指導の多くは「廃棄物を適正に処理する立場」から行われるのではありません。「廃棄物の適正処理は緊急の課題」と世論が高まっている昨今においてさえ、こうした姿勢は変わらないのですから、困ったものです。

決められた範囲の仕事には忠実であっても、決められていない範囲の仕事には無能であった従来の電気製品に似ていると酷評したくなりません

か？

社会構造が専門分化し、高度化したために受けている恩恵も否定できませんが、社会が成熟期を迎えるとしている時期には「何かが欠けている」ようです。

こうしたことに対応するためなのか、多方面に亘ってマニュアルづくりが行われています。本来これは、極めて高度で専門的なハード分野で考察された手法だと理解しており、多様かつ急速に変化する人間社会には馴じみ難いと思います。

しかし、実態はよりキメ細かいマニュアルを作成し、より忠実に遵守しようと努めているように思えてなりません。人間社会がまるで機械のようにマニュアルで動くと考えるのはナンセンスだと考えます。一字一句に忠実だろうとするよりは、行間を読み取る人間自体の能力開発に目を向けて欲しいものです。家庭用電気製品に席をゆづる「マニュアル症候群」に目をそむけたくなる昨今です。

「お前は、字が読めても文章を読んでいない！」と思われる古き日の自分を想い、字は書けても文章の書けない自分を、恥じる次第です。



先端技術をもっとヒューマンに、  
〈共和印刷〉は未来派へ

——いま、第3の動き。

豊かさを深め、心を満たす。  
新しいパワーで、すぐれた  
プリントイング文化を創ります。

**共和印刷株式会社**

岐阜市折立共和町(0582)39-1146



## 新入会員の紹介

※平成3年1月1日～2月28日までに入会された会員は、次のとおりです。

### 賛助会員

| 団体名(社名)   | 代表者氏名 | 〒      | 住所        | TEL          | 団体数 |
|-----------|-------|--------|-----------|--------------|-----|
| 株名古屋螺子製作所 | 林 完   | 501-32 | 関市新迫間81-1 | 0575-24-6661 |     |
| 合         | 計     |        | 1社        |              |     |

(参考)

|      | 報告会員数 | 入会者数 | 退会者数 | 2月末会員数 |
|------|-------|------|------|--------|
| 正会員  | 172   |      | 1    | 171    |
| 賛助会員 | 32    | 1    |      | 33     |

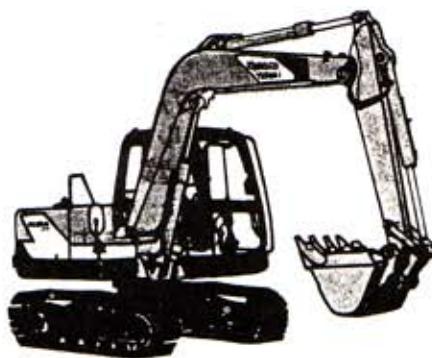
### 神戸製鋼の新しいブランド

**KOBELCO**

KOBELCOは神戸製鋼の国際統一商標です。

神戸製鋼の  
建設機械

P & H  
油圧ショベル



建設機械販売及修理・特殊重車輛部品販売



**三伸工業株式会社**

岐阜県羽島郡岐南町伏屋8-158

☎<0582>**47-5921** 総線**43-5733**

FAX<0582>**47-5923**

## ご活用ください！ 「地球環境改善資金」

フロンによるオゾン層破壊、二酸化炭素による地球温暖化及び森林資源の枯渇化等地球規模で環境破壊が進行している事態が憂慮されています。

そこで岐阜県では、広く地球規模的に環境改善に取り組もうとする中小企業に対して必要な資金を供給し、育成を図るため「地球環境改善資金」制度を設けました。

この資金は、産業廃棄物事業にも関連がありますので以下にその概要を紹介します。

### 1. 融資対象者

- 地球環境改善を積極的に図ろうとするもので、次のいづれかに該当する中小企業者及び組合
- (1)省エネルギー機械設備等の導入及び研究開発
- (2)石油代替エネルギー利用機械設備等の導入及び研究開発
- (3)産業廃棄物の再資源化（リサイクル）等資源に資する機械設備等の導入及び研究開発
- (4)環境保全のための機械設備等の導入及び研究開発
- (5)地域にやさしい商品の開発・製品化

### 2. 融資条件

#### (1)融資限度額

運転資金 2,000万円以内  
設備資金 5,000万円以内

#### (2)融資利率

年5.9%（付保年5.7%）

#### (3)融資期間

運転資金 5年以内（うち措置1年以内）  
設備資金 7年以内（うち措置1年以内）  
ただし、耐用年数が7年を超える設備で、知事が必要と認めるものは10年以内（うち措置1年以内）

#### (4)信用保証

必要により信用保証付とする。  
信用保証料 年0.7%

### 3. 融資目標額

30,000万円（県資金9,375万円）

### 4. お問い合わせ先

岐阜県商工労働部金融課金融係

（0582）72-1111 内線2643

〔参考〕岐阜県公害防止施設整備資金…既設

### 1. 公害防止施設整備資金貸付

#### (1)貸付目標額 9,000万円

#### (2)貸付限度額

| 区分     | 限度額          |
|--------|--------------|
| 公害防止施設 | 1企業 20,000千円 |
| 産業廃棄物  | 1企業 20,000   |
| 処理施設   | 共同処理 40,000  |
| 工場移転   | 1企業 20,000   |

産業廃棄物処理業者が行う産業廃棄物処理施設の整備は、該当しません。

#### (3)貸付期間 7年（うち措置1年）

#### (4)貸付利率 年5.9%

### 2. 公害防止施設整備資金利子補給

#### (1)利子補給率

|              |                        |
|--------------|------------------------|
| 一般<br>(更新以外) | 支払利子の1/2以内<br>(3.5%限度) |
| 更新           | 支払利子の1/2以内<br>(2.3%限度) |

#### (2)補給対象限度額 融資貸付限度額と同じ

#### (3)補給期間 7年以内

### 3. お問い合わせ先

岐阜県衛生環境部環境整備課

融資指導担当 （0582）72-1111 内線2575

## 岐産協、設立10周年記念式典が盛大に開催されました

岐阜県産業廃棄物処理協同組合（理事長清水正靖氏、組合員32社）は組合設立10周年を迎え、去る2月12日に岐阜グランドホテルで記念式典を行されました。

式典には、岐阜県知事（代理、秋本副知事）はじめ県内外から多数の来賓も出席され、席上同

組合に対し岐阜県知事及び岐阜県中小企業団体中央会会長から表彰状が、岐阜市長ほか多数の関係機関から感謝状が授与されました。

また、多くの組合員に対してもそれぞれ感謝状が授与されたほか、式典終了後には関係者一同による祝賀会が盛大に開催されました。

(2)講演「産業廃棄物の資源化と地球規模の環境保全について」ほか

(3)展示

ア. 再生品、再生工程等の展示

イ. 再生利用等資源化及び地球環境問題等に関するパネル展示

### 「産業廃棄物資源化セミナー」開催

岐阜県では、去る3月1日関市文化会館において「産業廃棄物資源化セミナー」を開催されました。当協会も公害防止協会とともに参加、共催いたしました。この「セミナー」には産業廃棄物関係者のほか各市町及び消費者などの参加もあり、県内各層の関心を大いに高めることができました。

なお、「セミナー」の概要は次のとおりでした。

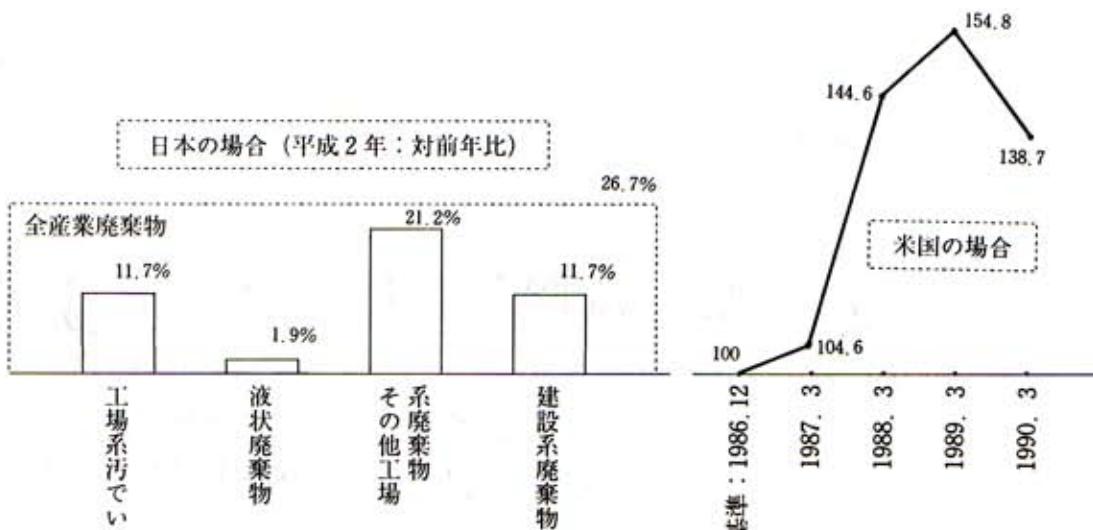
(1)映画「リサイクルの原点」上映



## 日本銀行～初の産廃価格指数をまとめ 汚でいなど4種類、高騰は建廃に顕著

全国で初めてといわれる、本格的な廃棄物指数が明らかになった。日本銀行調査統計局は、このほど平成3年1月時の物価指標日報を発表。平成2年の四半期別物価指標を明らかにしている。日銀では近年の第三次産業の増大をにらみ、新たに企業向けサービス価格指標を調査。そこで産業廃棄物処理の項目も設けられている。

(平成3年3月22日「廃棄タイムス」記事から)



## 編集後記

- ◇この協会報が皆様のお手元に届く頃には、あちこちから「花の便り」が聞かれることと思われます。皆様には、ご健勝にて頑張っておられる事だと思います。何よりも健康第一です。
- ◇第7号は、特報で「平成元年度産業廃棄物処理業務報告」を、特集で「平成3年度主要事業」を収載いたしました。いづれも皆様の業務資料

- として、十分ご活用いただきたいと思います。
- ◇私たち編集委員は、会員の皆さんに少しでもお役に立てる協会報づくりを目指して頑張っていますが、そのために少しでも多くのご意見を頂戴したいと思っています。
- ◇皆さんのご協力を、切にお願いいたします。

(広報編集委員・野村清晴)

### ぎふ保全協会報編集委員

委員長 山村けい

副委員長 薮田浩

委員 後藤昭二 高井信夫 富田茂

野々村清 野村清 晴 坂喜一

(この会報は、省資源・省エネを通じ地球環境の保全を図るため再生紙を利用してあります。)



#### 組立てから解体まで

- 一側足場架け扱いサービス
- ローリングタワー架け扱いサービス
- 現場用仮設トイレリース
- 現場用廃材回収パレットリース
- 現場用廃材回収サービス
- 現場清掃サービス
- 仮設浴室リースサービス

 **岐阜信和サービス株式会社**

〒501-62

T E L <0583> 92-1021 F A X <0583> 93-0674

岐阜県羽島市竹鼻町駒塚1-109



協会のシンボルマーク

本県の頭文字を山にちなみ、処理業界、排出事業者及び、行政が三位一体となって協会の使命を果たすべく期待が込められています。



平成3年3月30日発行

第7号

編集  
発行 社団法人 岐阜県環境保全協会

理事長 梶原拓

〒500 岐阜市薮田1丁目101番地 水産会館1階  
TEL <0582> 72-9293  
FAX <0582> 72-6764

印刷 共和印刷株式会社